

## 第2回アドバイザー・ボード会合の概要

「アドバイザー・ボード」の第2回会合の日時・出席者等については、以下に示すとおりである。

日 時：2003（平成15）年11月26日（水）14時00分～16時40分

場 所：神戸大学六甲台本館3階大会議室

出席者：

アドバイザー・ボード委員（五十音順，敬称略）

岩田弘三，江崎勝久，太田敏郎，片山松造（委員長），河内鏡太郎，  
土橋芳邦，藤井俊一，三和正明，領木新一郎

経営学研究科教員

中野常男，宮下國生，谷武幸，加護野忠男，坂下昭宣，出井文男，  
桜井久勝，金井壽宏，古賀智敏，水谷文俊，國部克彦  
（今雪信雄，渡辺陽子，河津利恵子）

「アドバイザー・ボード」の第2回会合では，委員長である片山氏の司会のもとで，まず研究科長（学部長）の中野から，「21世紀COEプログラム」（「先端ビジネスシステムの研究開発教育拠点」）の採択等，第1回会合から第2回会合までの期間に経営学研究科に生じた事項について概略的報告があった。その後，第2回会合の主目的である外部点検・評価に関して，今回の『自己評価・外部評価報告書』の自己点検・評価部分の草稿に基づき，総説・教育（学部・大学院（PhDプログラム・社会人MBAプログラム））・研究・社会連携・国際交流の各分野についてそれぞれの担当責任者から担当箇所別に説明が行われ，かかる報告をふまえながら，当日出席の各委員から経営学研究科の教育研究活動の全般についてさまざまな意見や質問・批判・問題提起等があり，さらに，これらに関連して研究科教員との間で質疑応答が交わされた。